



令和7年
ほんちょう保育園
保健室

ほんちょう保育園では12月17日に「お餅つき」があります。臼のなかで蒸したのもち米が杵で突かれてお餅になるまで大きな声で掛け声をかけながらお餅をつきます。今ではあまり見かけなくなった懐かしいお正月準備の風景です。お餅ができれば幼児クラスのお友だちとケアセンターの利用者さんが鏡餅を作ります。今年はどうな鏡餅ができるか今から楽しみです。鏡餅は、お正月に向けてお家のリビングや玄関に飾ります。年神様という神様がやってくる場所と言われています。

12月の目標 風邪の予防ができる（手洗いうがいができる）

12月の予定

《園医健診》 医師の都合にて変更になる場合があります

たんぽぽ 2日（火） 16日（火） たけのこ 2日（火） くるみ 16日（火）

《身体計測》 保育上の都合により日程が変更することがあります

たんぽぽ（0歳児）4日（木） たけのこ（1歳児）9日（火） くるみ（2歳児）5日（金）

まつぼっくり（3歳児）8日（月） しいのみ（4歳児）2日（火） くすのき（5歳児）3日（水）

感染症情報（11/28時点）

インフルエンザ A 42名 はやり目（流行性角結膜炎）3名 マイコプラズマ肺炎 2名 の報告がありました

保健所からのお知らせ 注意してほしい感染症

【インフルエンザ】



インフルエンザの患者報告数が急増しています。管内のインフルエンザの流行が警報レベルをはるかに上回っています！！第46週(11/10～11/16)は前週からさらに増加して警報レベルをはるかに上回っています。例年よりも早く流行期に入っています。予防対策として、一度インフルエンザに罹患しても、予防接種は受けましょう。今からでも遅くありません。

【感染性胃腸炎について】

- ・感染性胃腸炎は、例年11月から増加し始め、12月頃をピークとして多発します。
- ・感染経路は病原体が付着した手指で口に触れる「接触感染」、汚染された食品を食べることによる「経口感染」があります。主な症状は腹痛・嘔吐・下痢・発熱です。ウイルスに感染すると症状が治まって元気になっても、おなかの中にウイルスは残っています。排泄物の取り扱いには十分な注意が必要です。
- ・もし、ご家庭で嘔吐があった場合は「うつるもの」とらえて、絶対に素手で処理をしないで！素手で処理をすることで、ウイルスが手につき感染を広げることになります。どちらの感染症も予防対策は、手洗いが主となります。しっかりと手を洗いましょう。

感染症予防の基本は流水による「手洗い」です。子どもたちの日頃の手の洗いは、年齢別にくるみ(2歳児)・まつぼっくり(3歳児)組さんは、せっけんを手に出すが、すぐに洗い流しているようで、手の甲や手のひらが洗えていません。しいのみ(4歳児)組さんは、指の間や手首、くすのき(5歳児)組さんは、爪や手首部分を洗っていない子が多く見られています。



また、洗っている姿をみていると、手を洗う順番は分かっているけれども、せっけんをつけ時間をかけて洗っているようでも、軽くなでているだけのお子さんみられます。大きくなるにしたがって【早いこと】がいいと思って、手洗いがすぐに終わってしまう子もいます。

自分ではまだきちんと洗えない、たけのこ(1歳児)組さん。いつ洗うかはなんとなくわかっています。担任に声をかけられると水道に向かいます。最近はイヤイヤが多くなって、なんでもイヤイヤで、すぐには水道に向かわない姿も見られています。たんぼぼ(0歳児)組さんは食事の前には手を洗う、ということが分かってきています。「ごはんだよ～、おやつだよ～」と声をかけるだけで、保育室入口近くの水道に向かう子が多くなりました。成長に応じて手洗いをする姿は様々ですが、手洗いは習慣。自分でしっかりと確実に洗うことを目標に成長・発達に合わせて声掛けをしていきたいと思っています。保育園では幼児クラスから手の洗い方を下記の順でできるようにお話をしています。

じょうずな手の洗い方 しっかりていねいに洗い、ばい菌を流しましょう。

<p>1 腕まくりをす</p>	<p>2 水道水で手をぬらす。</p>	<p>3 せっけんをしっかり泡だてる。</p>	<p>4 手のひら、甲を洗</p>	<p>5 指と指の間を洗う。</p>
<p>6 親指を反対の手でつつんで洗う。</p>	<p>7 よくこすって、つめの間を洗う。</p>	<p>8 手首を洗う。</p>	<p>9 せっけんを流す</p>	<p>10 清潔なタオルでふく。</p>

これから水が冷たくなる季節で、手を洗うことも辛くなりますが、この絵を見て、また洗い残しが多いような所などをお子さまと一緒に手を洗ってみて下さい。

